

【表紙】

【提出書類】	四半期報告書の訂正報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の4の7第4項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成24年5月18日
【四半期会計期間】	第68期第2四半期（自 平成22年7月1日 至 平成22年9月30日）
【会社名】	フリージア・マクロス株式会社
【英訳名】	FREESIA MACROSS CORPORATION
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 奥山 一寸法師
【本店の所在の場所】	東京都千代田区外神田六丁目8番3号
【電話番号】	03-5818-1522（代表）
【事務連絡者氏名】	経理部長 篠崎 温儀
【最寄りの連絡場所】	東京都千代田区外神田六丁目8番3号
【電話番号】	03-5818-1522（代表）
【事務連絡者氏名】	経理部長 篠崎 温儀
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 （東京都中央区日本橋兜町2番1号）

1【四半期報告書の訂正報告書の提出理由】

平成22年11月12日に提出した第68期（自 平成22年7月1日 至 平成22年9月30日）の四半期報告書の記載事項の一部に訂正すべき事項がありましたので、これを訂正するため、四半期報告書の訂正報告書を提出するものであります。

なお、訂正後の四半期連結財務諸表につきましては、清流監査法人により四半期レビューを受けており、その四半期レビュー報告書を添付しております。

また、四半期連結財務諸表の記載内容にかかる訂正箇所についてはXBRLの修正も行いましたので、併せて修正後のXBRL形式のデータ一式（表示情報ファイルを含む）を提出致します。

2【訂正事項】

第一部【企業情報】

第1【企業の概況】

1【主要な経営指標等の推移】

連結経営指標等

第2【事業の状況】

4【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

（1）業績の状況

（2）財政状態の分析

（3）キャッシュ・フローの状況

第5【経理の状況】

2 監査証明について

1【四半期連結財務諸表】

（1）【四半期連結貸借対照表】

（2）【四半期連結損益計算書】

【第2四半期連結累計期間】

【第2四半期連結会計期間】

（3）【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

【注記事項】

（四半期連結貸借対照表関係）

（セグメント情報等）

（1株当たり情報）

3【訂正箇所】

訂正箇所は_____線で示しております。

第一部【企業情報】

第1【企業の概況】

1【主要な経営指標等の推移】

連結経営指標等

（訂正前）

回次	第67期 第2四半期連結 累計期間	第68期 第2四半期連結 累計期間	第67期 第2四半期連結 会計期間	第68期 第2四半期連結 会計期間	第67期
会計期間	自 平成21年 4月1日 至 平成21年 9月30日	自 平成22年 4月1日 至 平成22年 9月30日	自 平成21年 7月1日 至 平成21年 9月30日	自 平成22年 7月1日 至 平成22年 9月30日	自 平成21年 4月1日 至 平成22年 3月31日
売上高 (千円)	6,352,445	5,332,322	3,596,794	3,226,368	11,478,669
経常利益 (千円)	458,137	208,402	582,621	271,736	529,760
四半期(当期)純利益又は 四半期純損失(△) (千円)	76,800	△90,808	233,276	△4,849	55,954
純資産額 (千円)	—	—	7,021,716	6,972,744	6,907,397
総資産額 (千円)	—	—	14,990,070	15,890,613	15,697,630
1株当たり純資産額 (円)	—	—	9.57	9.25	9.48

回次	第67期 第2四半期連結 累計期間	第68期 第2四半期連結 累計期間	第67期 第2四半期連結 会計期間	第68期 第2四半期連結 会計期間	第67期
会計期間	自 平成21年 4月1日 至 平成21年 9月30日	自 平成22年 4月1日 至 平成22年 9月30日	自 平成21年 7月1日 至 平成21年 9月30日	自 平成22年 7月1日 至 平成22年 9月30日	自 平成21年 4月1日 至 平成22年 3月31日
1株当たり四半期（当 期）純利益金額又は四 半期純損失金額（△）	（円） <u>0.17</u>	<u>△0.20</u>	<u>0.52</u>	<u>△0.01</u>	<u>0.12</u>
潜在株式調整後1株当 たり四半期（当期）純 利益金額	（円） —	—	—	—	—
自己資本比率	（％） —	—	<u>28.7</u>	<u>26.2</u>	<u>27.2</u>
営業活動によるキャッ シュ・フロー	（千円） 211,528	△171,822	—	—	935,996
投資活動によるキャッ シュ・フロー	（千円） △620,256	△62,282	—	—	△92,101
財務活動によるキャッ シュ・フロー	（千円） △206,277	△324,453	—	—	△310,296
現金及び現金同等物の 四半期末（期末）残高	（千円） —	—	546,746	1,136,793	1,695,350
従業員数	（人） —	—	469	450	442

—注略—

(訂正後)

回次	第67期 第2四半期連結 累計期間	第68期 第2四半期連結 累計期間	第67期 第2四半期連結 会計期間	第68期 第2四半期連結 会計期間	第67期
会計期間	自 平成21年 4月1日 至 平成21年 9月30日	自 平成22年 4月1日 至 平成22年 9月30日	自 平成21年 7月1日 至 平成21年 9月30日	自 平成22年 7月1日 至 平成22年 9月30日	自 平成21年 4月1日 至 平成22年 3月31日
売上高 (千円)	6,352,445	5,332,322	3,596,794	3,226,368	11,478,669
経常利益 (千円)	479,690	229,650	593,783	282,559	574,827
四半期(当期)純利益又は 四半期純損失(△) (千円)	△25,079	△90,808	76,543	△20,264	101,067
純資産額 (千円)	—	—	6,168,946	6,128,606	6,046,958
総資産額 (千円)	—	—	14,171,319	15,145,852	14,904,674
1株当たり純資産額 (円)	—	—	9.82	9.87	10.10
1株当たり四半期(当 期)純利益金額又は四 半期純損失金額(△) (円)	△0.06	△0.20	0.17	△0.05	0.22
潜在株式調整後1株当 たり四半期(当期)純 利益金額 (円)	—	—	—	—	—
自己資本比率 (%)	—	—	31.2	29.3	30.5
営業活動によるキャッ シュ・フロー (千円)	211,528	△171,822	—	—	935,996
投資活動によるキャッ シュ・フロー (千円)	△620,256	△62,282	—	—	△92,101
財務活動によるキャッ シュ・フロー (千円)	△206,277	△324,453	—	—	△310,296
現金及び現金同等物の 四半期末(期末)残高 (千円)	—	—	546,746	1,136,793	1,695,350
従業員数 (人)	—	—	469	450	442

— 注略 —

第2【事業の状況】

4【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

(訂正前)

(1) 業績の状況

－前略－

かかる情勢の下での当グループの経営成績は、売上高は、3,226百万円と前年同四半期と比べ370百万円(△10.3%)減少しました。また営業利益は、299百万円と前年同四半期に比べ249百万円(△45.4%)減少し、経常利益は、271百万円と前年同四半期に比べ310百万円(△53.4%)減少し、四半期純損失は、4百万円(前年同期四半期純利益233百万円)となりました。

－中略－

(2) 財政状態の分析

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ192百万円増加し、15,890百万円となりました。主な要因は、現金及び預金が減少しましたが、受取手形及び売掛金が増えたことなどによります。

また、負債は、前連結会計年度末に比べ、127百万円増加し、8,917百万円となりました。主な要因は、未払法人等が増加したことなどによります。

この結果、純資産は前連結会計期間末に比べ65百万円増加し、6,972百万円となりました。

－後略－

(訂正後)

(1) 業績の状況

－前略－

かかる情勢の下での当グループの経営成績は、売上高は、3,226百万円と前年同四半期と比べ370百万円(△10.3%)減少しました。また営業利益は、307百万円と前年同四半期に比べ249百万円(△44.8%)減少し、経常利益は、282百万円と前年同四半期に比べ311百万円(△52.4%)減少し、四半期純損失は、20百万円(前年同期四半期純利益76百万円)となりました。

－中略－

(2) 財政状態の分析

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ241百万円増加し、15,145百万円となりました。主な要因は、現金及び預金が減少しましたが、受取手形及び売掛金が増えたことなどによります。

また、負債は、前連結会計年度末に比べ、159百万円増加し、9,017百万円となりました。主な要因は、未払法人等が増加したことなどによります。

この結果、純資産は前連結会計期間末に比べ81百万円増加し、6,128百万円となりました。

－後略－

第5【経理の状況】

－前略－

2 監査証明について

(訂正前)

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、前第2四半期連結会計期間（平成21年7月1日から平成21年9月30日まで）及び前第2四半期連結累計期間（平成21年4月1日から平成21年9月30日まで）に係る四半期連結財務諸表については、監査法人銀河による四半期レビューを受け、また、当第2四半期連結会計期間（平成22年7月1日から平成22年9月30日まで）及び当第2四半期連結累計期間（平成22年4月1日から平成22年9月30日まで）に係る四半期連結財務諸表については清流監査法人による四半期レビューを受けております。

(訂正後)

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、前第2四半期連結会計期間（平成21年7月1日から平成21年9月30日まで）及び前第2四半期連結累計期間（平成21年4月1日から平成21年9月30日まで）に係る四半期連結財務諸表については、監査法人銀河による四半期レビューを受け、また、当第2四半期連結会計期間（平成22年7月1日から平成22年9月30日まで）及び当第2四半期連結累計期間（平成22年4月1日から平成22年9月30日まで）に係る四半期連結財務諸表については清流監査法人による四半期レビューを受けております。

なお、金融商品取引法第24条の4の7第4項の規定に基づき、四半期報告書の訂正報告書を提出しておりますが、訂正後の前第2四半期連結会計期間（平成21年7月1日から平成21年9月30日まで）及び前第2四半期連結累計期間（平成21年4月1日から平成21年9月30日まで）に係る四半期連結財務諸表並びに当第2四半期連結会計期間（平成22年7月1日から平成22年9月30日まで）及び当第2四半期連結累計期間（平成22年4月1日から平成22年9月30日まで）に係る四半期連結財務諸表については、清流監査法人による四半期レビューを受けております。

1【四半期連結財務諸表】

(1)【四半期連結貸借対照表】

(訂正前)

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,270,651	2,055,985
受取手形及び売掛金	1,552,777	1,154,195
たな卸資産 ※1	2,742,030	2,456,500
短期貸付金	2,102,915	1,844,001
繰延税金資産	36,975	41,926
その他	340,906	286,006
貸倒引当金	△63,345	△55,867
流動資産合計	7,982,911	7,782,748
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,257,002	2,224,890
機械装置及び運搬具	463,609	461,128
土地	3,567,205	3,542,023
建設仮勘定	68,851	59,933
その他	101,708	101,352
減価償却累計額	△1,684,572	△1,629,647
減損損失累計額	△230,537	△230,537
有形固定資産合計	4,543,267	4,529,144
無形固定資産		
のれん ※2	681,398	726,514
その他	284,990	161,539
無形固定資産合計	966,388	888,053
投資その他の資産		
投資有価証券	76,414	51,764
関係会社株式	1,859,949	1,990,169
長期貸付金	64,739	49,332
繰延税金資産	26,644	43,956
その他	442,860	493,650
貸倒引当金	△72,564	△131,189
投資その他の資産合計	2,398,045	2,497,683
固定資産合計	7,907,701	7,914,881
資産合計	15,890,613	15,697,630
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,050,222	1,035,069
短期借入金	1,379,125	1,402,966
1年内返済予定の長期借入金	521,545	575,862
1年内償還予定の社債	364,500	262,000
未払法人税等	155,600	63,367
完成工事補償引当金	82,296	90,915
賞与引当金	23,910	23,300
その他	2,307,555	2,343,569
流動負債合計	5,884,755	5,797,051
固定負債		
社債	414,000	772,500
長期借入金	1,544,073	1,695,493
繰延税金負債	13,254	21,106
退職給付引当金	125,470	121,035
その他	936,314	383,046
固定負債合計	3,033,113	2,993,181
負債合計	8,917,869	8,790,232
純資産の部		

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
株主資本		
資本金	2,077,766	2,077,766
資本剰余金	973,803	973,803
利益剰余金	<u>1,138,740</u>	<u>1,238,388</u>
自己株式	<u>△18,139</u>	<u>△18,094</u>
株主資本合計	<u>4,172,170</u>	<u>4,271,864</u>
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	<u>△6,189</u>	<u>△5,924</u>
評価・換算差額等合計	<u>△6,189</u>	<u>△5,924</u>
少数株主持分	<u>2,806,763</u>	<u>2,641,457</u>
純資産合計	<u>6,972,744</u>	<u>6,907,397</u>
負債純資産合計	<u>15,890,613</u>	<u>15,697,630</u>

(訂正後)

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,270,651	2,055,985
受取手形及び売掛金	1,552,777	1,154,195
たな卸資産 ※1	2,742,030	2,456,500
短期貸付金	2,102,915	1,844,001
繰延税金資産	36,975	41,926
その他	340,906	286,006
貸倒引当金	△63,345	△55,867
流動資産合計	7,982,911	7,782,748
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,257,002	2,224,890
機械装置及び運搬具	463,609	461,128
土地	3,567,205	3,542,023
建設仮勘定	68,851	59,933
その他	101,708	101,352
減価償却累計額	△1,684,572	△1,629,647
減損損失累計額	△230,537	△230,537
有形固定資産合計	4,543,267	4,529,144
無形固定資産		
その他	284,990	161,539
無形固定資産合計	284,990	161,539
投資その他の資産		
投資有価証券	76,414	51,764
関係会社株式	1,792,858	1,927,726
長期貸付金	64,739	49,332
繰延税金資産	30,373	39,959
その他	442,860	493,650
貸倒引当金	△72,564	△131,189
投資その他の資産合計	2,334,682	2,431,242
固定資産合計	7,162,941	7,121,926
資産合計	15,145,852	14,904,674
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,050,222	1,035,069
短期借入金	1,379,125	1,402,966
1年内返済予定の長期借入金	521,545	575,862
1年内償還予定の社債	364,500	262,000
未払法人税等	155,600	63,367
完成工事補償引当金	82,296	90,915
賞与引当金	23,910	23,300
その他	2,307,555	2,343,569
流動負債合計	5,884,755	5,797,051
固定負債		
社債	414,000	772,500
長期借入金	1,544,073	1,695,493
繰延税金負債	29,406	29,533
退職給付引当金	125,470	121,035
負ののれん ※2	83,224	59,056
その他	936,314	383,046
固定負債合計	3,132,490	3,060,665
負債合計	9,017,246	8,857,716
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,077,766	2,077,766
資本剰余金	973,803	973,803

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
利益剰余金	1,485,268	1,584,618
自己株式	△18,139	△18,094
株主資本合計	4,518,698	4,618,093
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△75,691	△70,644
評価・換算差額等合計	△75,691	△70,644
少数株主持分	1,685,598	1,499,509
純資産合計	6,128,606	6,046,958
負債純資産合計	15,145,852	14,904,674

(2) 【四半期連結損益計算書】

【第2四半期連結累計期間】

(訂正前)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)
売上高	6,352,445	5,332,322
売上原価	4,089,152	3,321,464
売上総利益	2,263,293	2,010,857
販売費及び一般管理費	※1 1,778,616	※1 1,704,245
営業利益	484,677	306,612
営業外収益		
受取利息	2,645	10,230
受取配当金	1,639	2,175
負ののれん償却額	6,080	6,080
その他	86,915	51,304
営業外収益合計	97,280	69,790
営業外費用		
支払利息	59,619	42,990
持分法による投資損失	13,247	84,122
その他	50,954	40,887
営業外費用合計	123,820	168,000
経常利益	458,137	208,402
特別利益		
前期損益修正益	6,100	-
貸倒引当金戻入額	19,651	4,453
賞与引当金戻入額	5,000	-
退職給付引当金戻入額	14,250	-
受取補償金	-	33,383
その他	3	-
特別利益合計	45,005	37,836
特別損失		
貸倒損失	38,101	1,006
固定資産除却損	4,832	19
前期損益修正損	279	-
その他	-	1,137
特別損失合計	43,213	2,164
税金等調整前四半期純利益	459,929	244,075
法人税、住民税及び事業税	248,571	142,549
法人税等調整額	26,345	15,547
過年度法人税等	-	11,420
法人税等合計	274,917	169,517
少数株主損益調整前四半期純利益	-	74,557
少数株主利益	108,211	165,365
四半期純利益又は四半期純損失(△)	76,800	△90,808

(訂正後)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)
売上高	6,352,445	5,332,322
売上原価	4,089,152	3,321,464
売上総利益	2,263,293	2,010,857
販売費及び一般管理費	※1 1,762,540	※1 1,688,169
営業利益	500,753	322,688
営業外収益		
受取利息	2,645	10,230
受取配当金	1,639	2,175
負ののれん償却額	10,952	10,952
その他	86,915	51,304
営業外収益合計	102,153	74,662
営業外費用		
支払利息	59,619	42,990
持分法による投資損失	12,641	83,822
その他	50,954	40,887
営業外費用合計	123,215	167,700
経常利益	479,690	229,650
特別利益		
前期損益修正益	6,100	-
貸倒引当金戻入額	19,651	4,453
賞与引当金戻入額	5,000	-
退職給付引当金戻入額	14,250	-
受取補償金	-	33,383
その他	3	-
特別利益合計	45,005	37,836
特別損失		
貸倒損失	38,101	1,006
固定資産除却損	4,832	19
前期損益修正損	279	-
その他	-	1,137
特別損失合計	43,213	2,164
税金等調整前四半期純利益	481,483	265,323
法人税、住民税及び事業税	248,571	142,549
法人税等調整額	26,345	15,547
過年度法人税等	-	11,420
法人税等合計	274,917	169,517
少数株主損益調整前四半期純利益	-	95,805
少数株主利益	231,645	186,314
四半期純損失(△)	△25,079	△90,508

【第2四半期連結会計期間】

(訂正前)

(単位：千円)

	前第2四半期連結会計期間 (自 平成21年7月1日 至 平成21年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自 平成22年7月1日 至 平成22年9月30日)
売上高	3,596,794	3,226,368
売上原価	2,197,473	1,981,760
売上総利益	1,399,320	1,244,608
販売費及び一般管理費	※1 850,684	※1 945,233
営業利益	548,636	299,374
営業外収益		
受取利息	1,056	5,509
受取配当金	1,169	914
負ののれん償却額	3,040	3,040
その他	84,365	24,209
営業外収益合計	89,631	33,674
営業外費用		
支払利息	30,419	24,094
為替差損	5,454	-
持分法による投資損失	-	23,215
その他	19,771	14,002
営業外費用合計	55,646	61,311
経常利益	582,621	271,736
特別利益		
賞与引当金戻入額	5,000	-
退職給付引当金戻入額	14,250	-
受取補償金	-	33,383
特別利益合計	19,250	33,383
特別損失		
貸倒損失	-	1,006
固定資産除却損	4,443	19
その他	-	90
特別損失合計	4,443	1,116
税金等調整前四半期純利益	597,429	304,003
法人税、住民税及び事業税	209,913	111,828
法人税等調整額	56,816	315
法人税等合計	266,729	112,143
少数株主損益調整前四半期純利益	-	191,859
少数株主利益	97,423	196,708
四半期純利益又は四半期純損失(△)	233,276	△4,849

(訂正後)

(単位：千円)

	前第2四半期連結会計期間 (自 平成21年7月1日 至 平成21年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自 平成22年7月1日 至 平成22年9月30日)
売上高	3,596,794	3,226,368
売上原価	2,197,473	1,981,760
売上総利益	1,399,320	1,244,608
販売費及び一般管理費	※1 842,646	※1 937,195
営業利益	556,674	307,412
営業外収益		
受取利息	1,056	5,509
受取配当金	1,169	914
負ののれん償却額	5,476	5,476
持分法による投資利益	15,158	-
その他	69,894	-
営業外収益合計	92,755	36,110
営業外費用		
支払利息	30,419	24,094
為替差損	5,454	-
持分法による投資損失	-	22,867
その他	19,771	14,002
営業外費用合計	55,646	60,963
経常利益	593,783	282,559
特別利益		
賞与引当金戻入額	5,000	-
退職給付引当金戻入額	14,250	-
受取補償金	-	33,383
特別利益合計	19,250	33,383
特別損失		
貸倒損失	-	1,006
固定資産除却損	4,443	19
その他	-	90
特別損失合計	4,443	1,116
税金等調整前四半期純利益	608,591	314,825
法人税、住民税及び事業税	209,913	111,828
法人税等調整額	56,816	315
法人税等合計	266,729	112,143
少数株主損益調整前四半期純利益	-	202,681
少数株主利益	265,317	222,946
四半期純利益又は四半期純損失（△）	76,543	△20,264

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】
(訂正前)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	459,929	244,075
減価償却費	55,916	50,903
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△17,982	4,435
貸倒損失	38,101	1,006
のれん償却額	45,116	45,116
為替差損益(△は益)	8,091	6,865
固定資産除却損	4,832	19
貸倒引当金の増減額(△は減少)	3,807	△51,147
受取利息及び受取配当金	△4,284	△12,405
支払利息	59,619	48,618
持分法による投資損益(△は益)	13,247	84,122
売上債権の増減額(△は増加)	124,327	△396,532
たな卸資産の増減額(△は増加)	△22,645	△285,530
未払消費税等の増減額(△は減少)	△20,636	4,569
仕入債務の増減額(△は減少)	△332,187	△8,450
その他	△113,820	184,784
小計	301,431	△79,552
利息及び配当金の受取額	4,552	6,308
利息の支払額	△59,964	△48,262
法人税等の支払額	△34,491	△50,316
営業活動によるキャッシュ・フロー	211,528	△171,822
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△14,303	△83,493
定期預金の払戻による収入	-	310,270
関係会社株式の取得による支出	-	△10,000
投資有価証券の取得による支出	-	△5,000
有形固定資産の取得による支出	△23,813	△69,956
有形固定資産の売却による収入	-	887
無形固定資産の取得による支出	-	△123,893
貸付けによる支出	△512,231	△879,343
貸付金の回収による収入	-	744,458
差入保証金の差入による支出	-	△9,501
投資その他の資産の増減額(△は増加)	△69,909	63,289
投資活動によるキャッシュ・フロー	△620,256	△62,282
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	117,536	366,622
短期借入金の返済による支出	-	△368,189
長期借入れによる収入	-	45,000
長期借入金の返済による支出	△132,082	△103,000
社債の償還による支出	△182,500	△256,000
自己株式の取得による支出	△222	△45
配当金の支払額	△9,009	△8,841
財務活動によるキャッシュ・フロー	△206,277	△324,453
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△615,005	△558,557
現金及び現金同等物の期首残高	1,161,751	1,695,350
現金及び現金同等物の四半期末残高	※1 546,746	※1 1,136,793

(訂正後)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	481,483	265,323
減価償却費	55,916	50,903
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△17,982	4,435
貸倒損失	38,101	1,006
のれん償却額	24,168	24,168
為替差損益(△は益)	8,091	6,865
固定資産除却損	4,832	19
貸倒引当金の増減額(△は減少)	3,807	△51,147
受取利息及び受取配当金	△4,284	△12,405
支払利息	59,619	48,618
持分法による投資損益(△は益)	12,641	83,822
売上債権の増減額(△は増加)	124,327	△396,532
たな卸資産の増減額(△は増加)	△22,645	△285,530
未払消費税等の増減額(△は減少)	△20,636	4,569
仕入債務の増減額(△は減少)	△332,187	△8,450
その他	△113,820	184,784
小計	301,431	△79,552
利息及び配当金の受取額	4,552	6,308
利息の支払額	△59,964	△48,262
法人税等の支払額	△34,491	△50,316
営業活動によるキャッシュ・フロー	211,528	△171,822
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△14,303	△83,493
定期預金の払戻による収入	-	310,270
関係会社株式の取得による支出	-	△10,000
投資有価証券の取得による支出	-	△5,000
有形固定資産の取得による支出	△23,813	△69,956
有形固定資産の売却による収入	-	887
無形固定資産の取得による支出	-	△123,893
貸付けによる支出	△512,231	△879,343
貸付金の回収による収入	-	744,458
差入保証金の差入による支出	-	△9,501
投資その他の資産の増減額(△は増加)	△69,909	63,289
投資活動によるキャッシュ・フロー	△620,256	△62,282
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	117,536	366,622
短期借入金の返済による支出	-	△368,189
長期借入れによる収入	-	45,000
長期借入金の返済による支出	△132,082	△103,000
社債の償還による支出	△182,500	△256,000
自己株式の取得による支出	△222	△45
配当金の支払額	△9,009	△8,841
財務活動によるキャッシュ・フロー	△206,277	△324,453
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△615,005	△558,557
現金及び現金同等物の期首残高	1,161,751	1,695,350
現金及び現金同等物の四半期末残高	※1 546,746	※1 1,136,793

【注記事項】

(四半期連結貸借対照表関係)

(訂正前)

当第2四半期連結会計期間末 (平成22年9月30日)		前連結会計年度末 (平成22年3月31日)	
※1	たな卸資産の内訳	※1	たな卸資産の内訳
	商品	商品	34,978千円
	製品	製品	44,957千円
	原材料	原材料	199,064千円
	仕掛品	仕掛品	480,618千円
	未成工事支出金	未成工事支出金	331,827千円
	販売用不動産	販売用不動産	1,356,668千円
	貯蔵品	貯蔵品	8,385千円
※2	のれん及び負ののれんの表示	※2	のれん及び負ののれんの表示
	のれん及び負ののれんは相殺表示しております。		のれん及び負ののれんは相殺表示しております。
	相殺前の金額は次の通りです。		相殺前の金額は次のとおりです。
	のれん	のれん	896,756千円
	負ののれん	負ののれん	170,242千円
	差引	差引	726,514千円
3	手形割引高	3	手形割引高及び裏書譲渡高
	受取手形割引高		受取手形割引高
	営業外受取手形割引高		営業外受取手形割引高
			受取手形裏書譲渡高

(訂正後)

当第2四半期連結会計期間末 (平成22年9月30日)		前連結会計年度末 (平成22年3月31日)	
※1	たな卸資産の内訳	※1	たな卸資産の内訳
	商品	商品	34,978千円
	製品	製品	44,957千円
	原材料	原材料	199,064千円
	仕掛品	仕掛品	480,618千円
	未成工事支出金	未成工事支出金	331,827千円
	販売用不動産	販売用不動産	1,356,668千円
	貯蔵品	貯蔵品	8,385千円
※2	のれん及び負ののれんの表示	※2	のれん及び負ののれんの表示
	のれん及び負ののれんは相殺表示しております。		のれん及び負ののれんは相殺表示しております。
	相殺前の金額は次の通りです。		相殺前の金額は次のとおりです。
	のれん	のれん	123,659千円
	負ののれん	負ののれん	182,716千円
	差引	差引	△59,056千円
3	手形割引高	3	手形割引高及び裏書譲渡高
	受取手形割引高		受取手形割引高
	営業外受取手形割引高		営業外受取手形割引高
			受取手形裏書譲渡高

(セグメント情報等)
(訂正前)

【事業の種類別セグメント情報】

前第2四半期連結会計期間（自 平成21年7月1日 至 平成21年9月30日）

	製造供給事業 部門（千円）	住宅関連事業 部門（千円）	流通サービス 事業部門 （千円）	計 （千円）	消去又は全社 （千円）	連結 （千円）
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	449,748	3,067,324	79,722	3,596,794	—	3,596,794
(2) セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	12,972	170,000	182,972	182,972	—
計	449,748	3,080,296	249,722	3,779,766	182,972	3,596,794
営業利益又は営業損失（△）	36,756	586,832	124,702	748,290	<u>199,654</u>	<u>548,636</u>

—注略—

前第2四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日）

	製造供給事業 部門（千円）	住宅関連事業 部門（千円）	流通サービス 事業部門 （千円）	計 （千円）	消去又は全社 （千円）	連結 （千円）
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	832,032	5,308,154	212,259	6,352,445	—	6,352,445
(2) セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	15,829	170,000	185,829	185,829	—
計	832,032	5,323,983	382,259	6,538,274	185,829	6,352,445
営業利益又は営業損失（△）	<u>△72,796</u>	<u>645,198</u>	<u>109,070</u>	<u>681,472</u>	<u>196,795</u>	<u>484,677</u>

—注略—

【セグメント情報】

—前略—

2. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

当第2四半期連結累計期間（自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日）

(単位：千円)

	報告セグメント			
	製造供給事業	住宅関連事業	投資・流通 サービス事業	計
売上高				
外部顧客への売上高	1,514,656	3,610,356	207,310	5,332,322
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	18,979	10,287	29,266
計	1,514,656	3,629,335	217,597	5,361,588
セグメント利益又は損失(△)	<u>△9,198</u>	<u>332,807</u>	<u>33,861</u>	<u>357,470</u>

当第2四半期連結会計期間（自 平成22年7月1日 至 平成22年9月30日）

（単位：千円）

	報告セグメント			
	製造供給事業	住宅関連事業	投資・流通 サービス事業	計
売上高				
外部顧客への売上高	812,495	2,295,924	117,949	3,226,368
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	8,728	5,144	13,872
計	812,495	2,304,652	123,093	3,240,240
セグメント利益又は損失(△)	△17,651	314,931	27,578	324,858

3. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

当第2四半期連結累計期間（自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日）

（単位：千円）

利益	金額
報告セグメント計	357,470
セグメント間取引消去	338
のれんの償却額	△51,196
四半期連結損益計算書の営業利益	306,612

当第2四半期連結会計期間（自 平成22年7月1日 至 平成22年9月30日）

（単位：千円）

利益	金額
報告セグメント計	324,858
セグメント間取引消去	114
のれんの償却額	△25,598
四半期連結損益計算書の営業利益	299,374

—後略—

（訂正後）

【事業の種類別セグメント情報】

前第2四半期連結会計期間（自 平成21年7月1日 至 平成21年9月30日）

	製造供給事業 部門（千円）	住宅関連事業 部門（千円）	流通サービス 事業部門 （千円）	計 （千円）	消去又は全社 （千円）	連結 （千円）
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	449,748	3,067,324	79,722	3,596,794	—	3,596,794
(2) セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	12,972	170,000	182,972	182,972	—
計	449,748	3,080,296	249,722	3,779,766	182,972	3,596,794
営業利益又は営業損失（△）	36,756	586,832	124,702	748,290	191,616	556,674

—注略—

前第2四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日）

	製造供給事業 部門（千円）	住宅関連事業 部門（千円）	流通サービス 事業部門 （千円）	計 （千円）	消去又は全社 （千円）	連結 （千円）
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	832,032	5,308,154	212,259	6,352,445	—	6,352,445
(2) セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	15,829	170,000	185,829	185,829	—
計	832,032	5,323,983	382,259	6,538,274	185,829	6,352,445
営業利益又は営業損失（△）	△72,796	645,198	109,070	681,472	180,719	500,753

—注略—

【セグメント情報】

—前略—

2. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

当第2四半期連結累計期間（自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日）

（単位：千円）

	報告セグメント			
	製造供給事業	住宅関連事業	投資・流通 サービス事業	計
売上高				
外部顧客への売上高	1,514,656	3,610,356	207,310	5,332,322
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	18,979	10,287	29,266
計	1,514,656	3,629,335	217,597	5,361,588
セグメント利益又は損失(△)	△9,198	332,807	33,861	357,470

当第2四半期連結会計期間（自 平成22年7月1日 至 平成22年9月30日）

（単位：千円）

	報告セグメント			
	製造供給事業	住宅関連事業	投資・流通 サービス事業	計
売上高				
外部顧客への売上高	812,495	2,295,924	117,949	3,226,368
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	8,728	5,144	13,872
計	812,495	2,304,652	123,093	3,240,240
セグメント利益又は損失(△)	△17,651	314,931	27,578	324,858

3. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

当第2四半期連結累計期間（自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日）

（単位：千円）

利益	金額
報告セグメント計	357,470
セグメント間取引消去	338
のれんの償却額	△35,120
四半期連結損益計算書の営業利益	322,688

当第2四半期連結会計期間（自 平成22年7月1日 至 平成22年9月30日）

（単位：千円）

利益	金額
報告セグメント計	324,858
セグメント間取引消去	114
のれんの償却額	△17,560
四半期連結損益計算書の営業利益	307,412

—後略—

（1株当たり情報）

(訂正前)

1 1株当たり純資産額

当第2四半期連結会計期間末 (平成22年9月30日)	前連結会計年度末 (平成22年3月31日)
9円25銭	9円48銭

2 1株当たり四半期純利益金額又は1株当たり四半期純損失金額

第2四半期連結累計期間

前第2四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)
1株当たり四半期純利益金額 0.17円 なお、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。	1株当たり四半期純損失金額 (△) △0.20円 なお、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、1株当たり四半期純損失であり、また、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(注) 1株当たり四半期純利益金額又は1株当たり四半期純損失金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前第2四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失 (△) (千円)	76,800	△90,808
普通株式に係る四半期純利益又は四半期純損失 (△) (千円)	76,800	△90,808
期中平均株式数 (千株)	450,169	450,159

第2四半期連結会計期間

前第2四半期連結会計期間 (自 平成21年7月1日 至 平成21年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自 平成22年7月1日 至 平成22年9月30日)
1株当たり四半期純利益金額 0.52円 なお、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。	1株当たり四半期純損失金額 (△) △0.01円 なお、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、1株当たり四半期純損失であり、また、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(注) 1株当たり四半期純利益金額又は1株当たり四半期純損失金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前第2四半期連結会計期間 (自 平成21年7月1日 至 平成21年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自 平成22年7月1日 至 平成22年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失 (△) (千円)	233,276	△4,849
普通株式に係る四半期純利益又は四半期純損失 (△) (千円)	233,276	△4,849
期中平均株式数 (千株)	450,169	450,159

(訂正後)

1 1株当たり純資産額

当第2四半期連結会計期間末 (平成22年9月30日)	前連結会計年度末 (平成22年3月31日)
9円87銭	10円10銭

2 1株当たり四半期純利益金額又は1株当たり四半期純損失金額

第2四半期連結累計期間

前第2四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)
1株当たり四半期純損失金額 △0円6銭 なお、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、1株当たり四半期純損失であり、また、潜在株式が存在しないため記載しておりません。	1株当たり四半期純損失金額 (△) △0円20銭 なお、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、1株当たり四半期純損失であり、また、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(注) 1株当たり四半期純利益金額又は1株当たり四半期純損失金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前第2四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)
四半期純損失 (△) (千円)	△25,079	△90,508
普通株式に係る四半期純損失 (△) (千円)	△25,079	△90,508
期中平均株式数 (千株)	450,169	450,159

第2四半期連結会計期間

前第2四半期連結会計期間 (自 平成21年7月1日 至 平成21年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自 平成22年7月1日 至 平成22年9月30日)
1株当たり四半期純利益金額 0円17銭 なお、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。	1株当たり四半期純損失金額 (△) △0円5銭 なお、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、1株当たり四半期純損失であり、また、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(注) 1株当たり四半期純利益金額又は1株当たり四半期純損失金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前第2四半期連結会計期間 (自 平成21年7月1日 至 平成21年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自 平成22年7月1日 至 平成22年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失 (△) (千円)	76,543	△20,264
普通株式に係る四半期純利益又は四半期純損失 (△) (千円)	76,543	△20,264
期中平均株式数 (千株)	450,169	450,159

独立監査人の四半期レビュー報告書

平成24年5月17日

フリージア・マクロス株式会社
取締役会 御中

清流監査法人

代表社員 公認会計士 廣 澤 智 印
業務執行社員

代表社員 公認会計士 小河原 崇生 印
業務執行社員

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられているフリージア・マクロス株式会社の平成21年4月1日から平成22年3月31日までの連結会計年度の第2四半期連結会計期間（平成21年7月1日から平成21年9月30日まで）及び第2四半期連結累計期間（平成21年4月1日から平成21年9月30日まで）に係る訂正報告書の四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書及び四半期連結キャッシュ・フロー計算書について四半期レビューを行った。この四半期連結財務諸表の作成責任は経営者にあり、当監査法人の責任は独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。四半期レビューは、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続により行われており、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べ限定された手続により行われた。

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、フリージア・マクロス株式会社及び連結子会社の平成21年9月30日現在の財政状態、同日をもって終了する第2四半期連結会計期間及び第2四半期連結累計期間の経営成績並びに第2四半期連結累計期間のキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

追記情報

四半期報告書の訂正報告書の提出理由に記載されているとおり、会社は金融商品取引法第24条の7第4項の規定に基づき四半期連結財務諸表を訂正している。当監査法人は訂正後の四半期連結財務諸表について四半期レビューを行った。

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

(注) 1 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社（四半期報告書提出会社）が別途保管しております。

2 四半期連結財務諸表の範囲にはXBRLデータ自体は含まれていません。

独立監査人の四半期レビュー報告書

平成24年5月17日

フリージア・マクロス株式会社
取締役会 御中

清流監査法人

代表社員 業務執行社員	公認会計士	安 田 裕 印
代表社員 業務執行社員	公認会計士	廣 澤 智 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられているフリージア・マクロス株式会社の平成22年4月1日から平成23年3月31日までの連結会計年度の第2四半期連結会計期間（平成22年7月1日から平成22年9月30日まで）及び第2四半期連結累計期間（平成22年4月1日から平成22年9月30日まで）に係る訂正報告書の四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書及び四半期連結キャッシュ・フロー計算書について四半期レビューを行った。この四半期連結財務諸表の作成責任は経営者にあり、当監査法人の責任は独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。四半期レビューは、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続により行われており、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べ限定された手続により行われた。

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、フリージア・マクロス株式会社及び連結子会社の平成22年9月30日現在の財政状態、同日をもって終了する第2四半期連結会計期間及び第2四半期連結累計期間の経営成績並びに第2四半期連結累計期間のキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

追記情報

四半期報告書の訂正報告書の提出理由に記載されているとおり、会社は金融商品取引法第24条の7第4項の規定に基づき四半期連結財務諸表を訂正している。当監査法人は訂正後の四半期連結財務諸表について四半期レビューを行った。

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

(注) 1 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社（四半期報告書提出会社）が別途保管しております。

2 四半期連結財務諸表の範囲にはXBRLデータ自体は含まれていません。